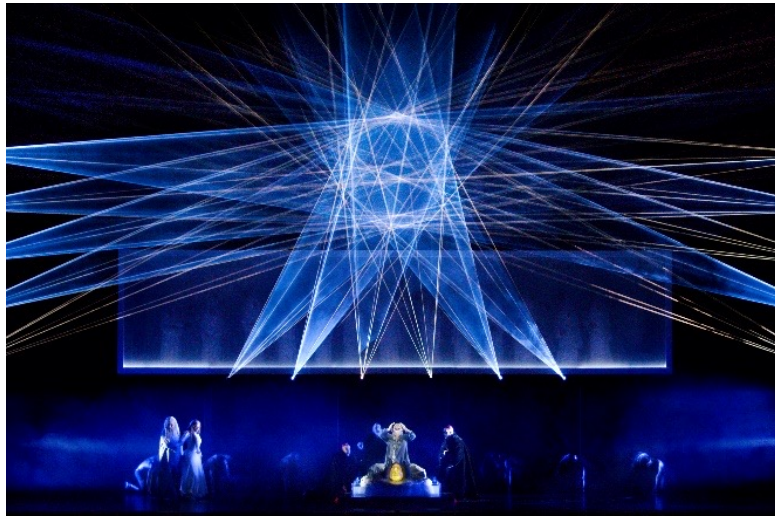


チームラボのデジタルアートが空間を演出する没入型オペラ  
プッチーニ『トゥーランドット』いよいよ本格始動！  
演出家ダニエル・クレーマーより日本公演に向けたコメント公開  
～ジュネーヴ公演の魅力を詰め込んだ告知動画も～

- 2023年2月23日(木・祝)～26日(日) 東京文化会館 大ホールにて上演 -

公益財団法人東京二期会（所在地：東京都渋谷区千駄ヶ谷 理事長：清水雅彦）は、二期会創立70周年記念公演シリーズとして2023年2月23日（木・祝）より26日（日）まで東京文化会館大ホールにて上演するプッチーニ作曲オペラ『トゥーランドット』の稽古を開始。初来日を果たした演出家ダニエル・クレーマーが日本の聴衆にむけてコメントを寄せました。



光による立体的な彫刻空間がステージ上に現れる（ジュネーヴ公演より）  
© teamLab, Courtesy Daniel Kramer, Grand Théâtre de Genève, and Pace Gallery

これまでのオペラ概念を超える『トゥーランドット』が、いよいよ東京に！

この度の『トゥーランドット』（新制作）は、イングリッシュ・ナショナル・オペラ前支配人のダニエル・クレーマーが演出を務め、国際的アート集団チームラボが、クレーマーの大胆な『トゥーランドット』の解釈をもとに、セノグラフィ（空間演出）を構想しました。クレーマーとチームラボによる構想期間は5年にわたり、これまでのオペラ概念を超越する没入的なオペラ空間を創り出しました。

昨年6月ジュネーヴ大劇場でのワールドプレミアは驚きと賞賛で迎えられました。そしてこの度、満を持してこの世界最先端の『トゥーランドット』が、東京二期会により東京文化会館で開幕します。

## 演出家ダニエル・クレマーが初来日！

1月半ば、演出家ダニエル・クレマーが初来日。立ち稽古初日には、全キャストの前で、この度の大胆な解釈による『トゥーランドット』のコンセプトについて直接伝えました。



©Sandra Then

### ■演出家ダニエル・クレマーからのメッセージ

このオペラは極めて巨大だ。オペラ史上前代未聞のテクノロジーを操るチームラボと共に構想した、震えるような作品だ！プッチーニ最後で最高の作品、叡智の絶頂にあった芸術家が残した最後の音符——。私たちが人生をかけて取り組んできたこの芸術を、チームラボと共に世界規模で実現することができる、素晴らしい機会なのだ。人生で最も信じられないような『トゥーランドット』を観客に届けよう。オペラには今、これまで以上に新しい若いファンが必要だ。この舞台を見て彼らはこう言うだろう、「オペラでこんなことができるなんて！」

## 小澤征爾音楽塾初代首席指揮者に就任！ベネズエラの至宝、ディエゴ・マテウスからのメッセージ

指揮は、ベネズエラの音楽教育エル・システム出身の英雄ディエゴ・マテウス。東京二期会には初登場ながら、小澤征爾音楽塾初代首席指揮者に就任するなど、その実力を知るファンは少なくありません。今回は、通常『トゥーランドット』公演で採用されることの多いアルファード版ではなく、より登場人物の心理描写に重きを置いているとされるルチアーノ・ベリオによる第3幕補作版を使用。その点においても、プッチーニの究極の音楽を、マテウスがいかに導くか、興味は尽きません。



### ■指揮者ディエゴ・マテウスからのメッセージ

「プッチーニは、私にとって特別な存在です。とても素晴らしい作曲家で、人々の心に直接響かせる力を持っています。『トゥーランドット』といえば、アリア「誰も寝てはならぬ」が有名ですが、もちろんそれだけではない素晴らしい音楽がある大傑作です。プッチーニの最後の作品ですし、今回は、ルチアーノ・ベリオ版なので、とりわけ特別なものになるでしょう。皆様との出会いをとても楽しみにしています」

## メインキャストによる『トゥーランドット』に込める想いコメント

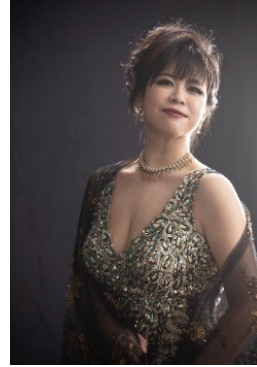
東京二期会のキャストには、二期会創立70周年記念公演にふさわしい歌手たちを揃えました。タイトルロールに田崎尚美と土屋優子、カラフに樋口達哉と城宏憲、リューに竹多倫子と谷原めぐみ他、今まさに旬を迎えている実力派がダブルキャストで集結。最先端の『トゥーランドット』で光り輝く東京二期会のキャスト陣にどうぞご期待ください。

### <トゥーランドット姫>



田崎尚美

トゥーランドットは非常に思い入れがある役の一つです。冷たく強いイメージの役ですが、「何故そうなったのか？」の一つの可能性をお見せできる舞台だと確信しております。豪華な装置、まばゆい光の中で歌えることを楽しみに頑張ります。



土屋優子

3つの謎に正解したカラフに対して結婚したくないとワガママをいうトゥーランドット。冷酷な姫と言われながらも、誰よりも感情的な一人の女の子です。そんな彼女が、舞台の上だけではなく劇場中を魅了する姿を全力で歌い演じます！

### <王子カラフ>



樋口達哉 ©深谷義宣

プッチーニとベリオの壮大な音楽と二期会を誇る精鋭の歌手達、そしてチームラボのデジタルアートとの融合は、もう大スペクタクル！！  
今までこのような舞台があったか！？  
『トゥーランドット』の謎は深まるばかり...あなたの想像を遥かに超えること間違いありません！！



城宏憲

王子カラフは、トゥーランドット姫の出題した謎を3問全て解き、花婿の資格を得る...はずでした。鬼才D.クレマーは、性を超えた人間愛を描こうとするように思います。固定概念を揺るがず、追い詰められた王子の決断にご注目ください。

### <リュー>



竹多倫子 ©深谷義宣

学部生の時からずっと憧れていたリューを、今回初めて演じさせていただけることに大変感慨深く感じております。  
リューは愛の為に、自分の身を投げ打ってでもカラフを助けるという大変に強い女性です。  
リューの大きな愛を皆さまに届けられるよう心を込めて演じ歌います。



谷原めぐみ

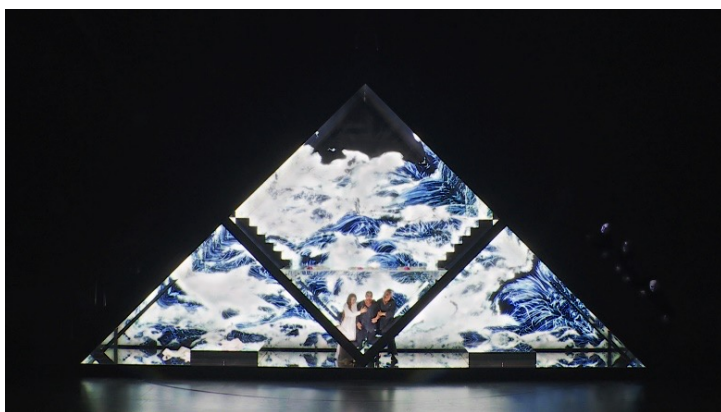
グランドオペラの醍醐味が感じられる今回の舞台で、リューを演じられる事の幸せを感じております。鍵となる言葉はリューが持っています。大きな愛を持って臨みたいと思います。皆様の心にもこの愛が届きますように！

## 光による立体的な彫刻空間が演出する『トゥーランドット』の世界

舞台は回転する二つの側面で構成され、ひとつはトゥーランドット姫を頂点とする近未来的なディストピアのゲームショー。女が権力を握る世界では、男は女の遊び道具として着飾るか、女の下に監禁される運命にあります。トゥーランドット姫に求婚する男たちは、クイズに参加しては負け、「花」をもぎ取られる——。それを見て興奮する民衆。チームラボは、光による立体的な彫刻空間をステージ上に創り、熱狂を煽ります。その一方で、光の彫刻空間は時には霞み、繊細で抽象的なものとなって空間を静寂で包み込み、美と戦慄の瞬間を生み出します。

ステージが回転すると、もうひとつの側面である、潜在意識の世界が出現。万華鏡のようなひし形の「心の部屋」は、美しく魅惑的でありながら、巧妙さと欺瞞を連想させます。ここでは、王子カラフが自身のコンプレックスや恐怖と向き合いながら、奇妙で混乱した万華鏡のような世界を進んでいくのです。

ステージデザインはチームラボ・アーキテクトが担当し、シンプルでありながら力強い幾何学的なステージをプランニングしました。回転するセットは、ガラスやアクリル、反射する表面、柔らかい白と伸縮する黒の組み合わせ素材を用いて制作。光の反射や吸収によって異なる視覚的体験をもたらす空間で、キャストたちは物語を展開していきます。



© teamLab, Courtesy Daniel Kramer, Grand Théâtre de Genève, and Pace Gallery

## チームラボが手がける告知動画が公開に

告知動画は、2022年6月、「真の総合芸術」(Concert Classic)、「壮大な視覚体験」(Le Courier)などと評され、驚きと賞賛のなか幕を閉じたスイス・ジュネーヴのジュネーヴ大劇場 (Grand Théâtre de Genève) での公演より。また、演出家ダニエル・クレーマーとセノグラフィアー (空間演出) を手がけたチームラボのアドム・ブースによるメイキング・インタビュー動画も併せて公開中。オペラ史上前代未聞の舞台の一部をご覧ください。

### ●告知動画

<https://youtu.be/EmsUlju7Cik>

### ●メイキング・インタビュー動画

<https://youtu.be/ygc6kXJrwPk>



▲トゥーランドット 告知動画より

文化庁 令和4年度文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）独立行政法人日本芸術文化振興会  
2023都民芸術フェスティバル参加公演  
二期会創立70周年記念公演 ジュネーヴ大劇場との共同制作 東京二期会オペラ劇場

## プッチーニ『トゥーランドット』新制作（ルチアーノ・ベリオによる第3幕補作版）

オペラ全3幕 日本語字幕付原語(イタリア語)上演

東京文化会館 大ホール

2023年2月23日(木・祝)18:00、24日(金)14:00、25日(土)14:00、26日(日)14:00

※開場は開演の60分前

※上演予定時間約2時間45分（休憩含む）

指揮：ディエゴ・マテウス 演出：ダニエル・クレーマー  
セノグラフィー、デジタル&ライトアート：チームラボ

ステージデザイン：チームラボアーキテクツ

衣裳：中野希美江 照明：シモン・トロツテ 振付：ティム・クレイドン

演出補：デレク・ウォーカー

合唱指揮：佐藤宏 演出助手：島田彌六 舞台監督：幸泉浩司 公演監督：大島幾雄

公演監督補：佐々木典子

	2/23(木・祝)・25(土)	2/24(金)・26(日)
トゥーランドット姫	田崎尚美	土屋優子
皇帝アルトゥム	牧川修一	川上洋司
ティムール	ジョン・ハオ	河野鉄平
王子カラフ	樋口達哉	城 宏憲
リユー	竹多倫子	谷原めぐみ
大臣ピン	小林啓倫	大川 博
大臣パン	児玉和弘	大川信之
大臣ポン	新海康仁	市川浩平
役人	増原英也	井上雅人

合唱：二期会合唱団

管弦楽：新日本フィルハーモニー交響楽団

チケット料金（全席指定・税込）

S22,000円 A18,000円 B14,000円 C10,000円

D6,000(予定販売数終了)円 E2,000(予定販売数終了)円 学生2,000円

\*2月24日(金)公演は「平日マチネ・スペシャル料金！」S~B席1,000円引き

\*E席は二期会チケットセンターでの取り扱いがございません。

チケットスペース他プレイガイド各社でお求めください。

発売日：愛好会先行発売：2022年9月17日(土)~ 一般発売：2022年10月1日(土)~

チケットのご予約・お問合せ：二期会チケットセンター

TEL.03-3796-1831（月~金=10：00-18：00/土=10：00-15：00/日・祝=休）

インターネットご予約は、「二期会チケット」で「検索」 <http://www.nikikai.net/ticket>

※その他プレイガイド

・チケットスペース 03-3234-9999 ・チケットぴあ <https://t.pia.jp/>（Pコード：224-201） ・ローソンチケット <https://l-tike.com>（Lコード：31601） ・イープラス <https://eplus.jp/> ・新日本フィル チケットボックス 03-5610-3815

チームラボ協賛：株式会社ジーシー

協賛：上野トランステック株式会社、みずほ証券株式会社、株式会社三井住友銀行

支援：宗次未来基金

助成：公益財団法人 ロームミュージックファンデーション

後援：在日スイス大使館、ベネズエラ・ボリバル共和国大使館、イタリア文化会館

シーズン特別協賛

興和株式会社、ソニーフィナンシャルグループ株式会社、ダイドー株式会社、三井不動産株式会社

主催：公益財団法人東京二期会、公益社団法人日本演奏連盟

※『トゥーランドット』ご購入にあたってのご注意

本公演では、光に対して敏感なおお客様がご覧になられた場合、光感受性反応による諸症状を引き起こす可能性のあるシーン（レーザー光線の使用や光の点滅が続くシーン等）が複数含まれております。光に対する感受性は個々のおお客様によって異なりますので、ご購入いただく際には予めご注意ください。

〈本件に関する報道関係者様からのお問合せ先〉

東京二期会PR事務局 担当：有米、金森、佐藤、丸山

TEL：03-4500-2346 FAX：03-5539-4430 MAIL：nikikai@high-light.co.jp